

学会彙報

唐詩

●発表者

北海道教育大学 高木 重俊氏

東京女子大学 安藤 信広氏

筑波大学付属高等学校 渡辺 雅之氏

筑波大学 向嶋 成美氏

○平成七年度大塚漢文学会大会

六月二十四日(土)

於 湯島聖堂

〔研究発表〕

一、沈約の「八詠詩」について

青山学院大学大学院 稀代麻也子氏

一、姚合の作品傾向について

— 『極玄集』編纂と関連して—

筑波大学大学院 玉城 要氏

一、同時進行する動作の表現型について

お茶の水女子大学大学院 安藤 好恵氏

一、泉州方言における文言音

麗澤大学 村上 之伸氏

一、吳昌碩と六三園

大妻女子大学 松村 茂樹氏

一、日中近代文学交流の一断面

— 田漢と佐藤春夫—

埼玉大学 小谷 一郎氏

一、『尚書中候』における殷湯の受命神話について

香川大学 間嶋 潤一氏

〔漢文教育シンポジウム〕

〔総会〕

一、開会の辞

一、議長選出 上田武氏を選出

三、委員長挨拶

四、諸報告

(1) 庶務

(2) 企画

(3) 会報編集

五、議事

(1) 平成六年度決算

(2) 平成七年度予算

(3) 委員選挙

伊藤虎丸、田部井文雄、高橋 均、宮内 保、向嶋成美、

中村俊也、大上正美、安藤信広、小谷一郎、加藤 敏、

伊原大策、大塚秀明、白井啓介、阿川修三、小松建男

の十五氏を選出。

(4) その他

六、閉会の辭

○月例会

田部井委員

平成七年九月二十三日(土)

於 筑波大学学校教育部

一、馬致遠の散曲について

お茶の水女子大学大学院 舟部 淑子氏

一、安藤信広氏論文「謝靈運の『山居賦』について」について

筑波大学 向嶋 成美氏

平成七年十二月九日(土)

於 桜蔭会館

一、元好問詩における人物形象

早稲田大学大学院 井沢 明肖氏

一、陸文夫の「美食家」を読む

駿河台大学 広野 行雄氏

平成八年三月十六日(土)

於 筑波大学学校教育部

一、試析蘇洵の『名二子説』

—比較蘇軾和蘇轍的『上神宗皇帝書』

筑波大学大学院 肖 波氏

一、佐藤一樹氏論文「漢文における近代アイデンティティの模索

—漢文科をめぐる明治・大正の論議—」について

筑波大学 堀池 信夫氏

平成八年五月十一日(土)

於 筑波大学学校教育部

一、胡風と文芸講話

日本女子大学 近藤 龍哉氏

○平成八年、九年度委員会

委員長 伊藤虎丸

副委員長 田部井文雄、望月真澄

総務 向嶋成美

(企画) 宮内 保、沼口 勝、中村俊也、佐治俊彦、堀池信夫

相原茂、細谷美代子、加藤 敏、渡辺雅之、佐藤一樹

広野行雄、町田静隆、阿川修三

(庶務) 伊原大策、玉城 要

会計 大塚秀明、佐々木勲人

会報編集 高橋 均、大上正美、安藤信広、小谷一郎、白井啓介

小松建男、松村茂樹

会計監査 高木重俊、増野弘幸

住所 勤務先等に変更のあった方は、事務局(〒305茨城県つくば

市天王台1-1-1、筑波大学文芸・言語学系内)宛御一報下さ

い。

大塚漢文学会々則

- 一、本会は大塚漢文学会と称する。
 - 二、本会は漢文学及び漢文教育の研究と普及とを図ることを目的とする。
 - 三、本会の会員は左の通りである。
 - 1、旧東京教育大学漢文学会々員であつて参加を希望する者
 - 2、その他入会を希望する者
 - 四、本会の主な事業は左の通りである。
 - 1、総会 年一回
 - 2、例会 年約三回
 - 3、学会誌及び会員名簿の発行
 - 4、その他必要な事項
 - 五、本会の役員は左の通りである。
 - 1、委員長 一名
 - 2、委員 若干名
 - 3、編集委員 若干名
 - 六、役員の仕事
 - 1、委員長は本会を代表し委員とともに運営にあたる。
 - 2、委員は本会の庶務・会計・企画を分担する。
 - 3、編集委員は学会誌の発行にあたる。
 - 七、役員の選出及び任期
 - 1、委員長は委員の互選による。
 - 2、委員は委員の互選による。
- 委員会が必要に応じて委員を委嘱することができる。
- 3、編集委員は委員会が委嘱する。

4、任期は二年とする。ただし重任は差し支えない。

八、会員は会費年額四千円を納める。

九、本会々則の変更は委員会の審議を経て総会出席者の過半数の承認を得なければならぬ。

附則 1、本会則は昭和五十四年六月二十三日より東京教育大学漢文学会々則に代つて発効する。

2、本会の事務所を当分の間筑波大学文芸言語学系中国文学研究室に置く。

以上

編集委員

(哲学・思想) 小林 信明・加賀 栄治・水沢 利忠
(文学・語学) 牛島 徳次・内山 知也・伊藤 虎丸
(漢文教育) 鎌田 正・金子 泰三・田部井文雄

中国文 一九九六

漢文学会会報五四号

平成八年六月二四日印刷
平成八年六月二九日発行

編輯者 代表 高橋 均

印刷所

東京都千代田区神田神保町三一〇
株式会社 共立社印刷所

電話(三三六)二〇二八
FAX(五三九)二八七八

発行所

茨城県つくば市天王台一―一―一
筑波大学文芸言語学系内(三三〇五)
大塚漢文学会